

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
<http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/>
区役所ホームページ、Facebook
常時更新中！
インターネットテレビ「右京コミュニティTV」も
ぜひのぞいてみてね！



右京区役所 検索

右京区役所 Facebook

右京区内の全学区がエコ学区として認定されました。



(左)佐伯地球環境・エネルギー政策監 (中央)山下右京区自治会連合会会長 (右)桐澤右京区長



市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)
☎661-3755、FAX 661-5855
電子メール (以下のホームページから)
パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

右京コミュニティTV活動中！

右京区では、区内外に右京の魅力を紹介するとともに、地域住民自らが情報発信手段を持つことで、まちづくりへの参画意識の向上や地域コミュニティ活性化につなげるため、インターネットテレビ「右京コミュニティTV」を、地域の企業、大学、NPO、区役所が協働して運営しています。

■うきょう地域レポーターの活動ご紹介！

身近なまちの情報を動画で撮影し、配信する「うきょう地域レポーター」。地域住民や大学生が中心となり、レポートしたり、自ら撮影した動画を編集し、サイトに投稿するなどの活動を行っています。レポーターからも、シリーズ番組を制作することが提案され、「京北特集」や「遺跡探訪」など右京ならではの企画が提案されています。

■右京コミュニティへの動画投稿方法

◆まずはレポーター登録無料

①サイトへアクセス (<http://www.uctv.jp/>)

②「レポーター」

登録ボタンをクリック③必要事項を入力して送信ボタンをクリック④登録したアカウントにIDとパスワードがメールで届く

◆次に撮影 好きな動画をスマートフォン、携帯電話、デジタルカメラなどで撮影

◆いよいよ投稿 ①サイトにログイン②動画を投稿する「ボタンをクリック③アップロード画面から撮影した動画を選択④タイトル、説明文を入力⑤チャンネルは複数選択すると投稿完了(動画のアップロードに少し時間がかかる場合があります)のでご注意ください

うきょう地域レポーターの今後の活動にご期待！



取材風景

エコまちステーションが行く！

第14回

今回はフードマイレージ・地産地消です



フードマイレージとは食料の総重量と輸送距離を掛け合わせたものです。食料の生産地から食卓までの距離が長いほど、輸送にかかる燃料や二酸化炭素の排出量が多くなり、食料の消費が環境に対して大きな負荷を与えています。

日本の食料自給率は39%と低く、多くの食料を海外から輸入しています。この食料自

給率を向上させるためにも、できるだけ地元でとれたものを消費しましょう。【地産地消】また、旬の食材はおいしくて、栄養価も高く、旬の時期には市場に多く出回ることから経済的です。積極的に食卓に取り入れて行きましょう。

【夏】旬の食材
・きゅうり・あじ・トマト
・おくら
・あゆ
・なし

旬の食材は他にもたくさんあるよ！

問 右京エコまちステーション
☎366・0190

右京区ジュニア円卓会議が始動しました！

中学生の目線から右京区のまちづくりを考え、次世代の担い手を育成することを目的として、昨年度から取り組んでいる「右京区ジュニア円卓会議」。今年度は区内中学校の1〜3年生27人が参加しました。

6月29日に「平成25年度右京区ジュニア円卓会議テーマ」の結成式が行われ、右京区長が生徒ひとりひとりに任命証を手渡しました。

その後実施したワークショップでは、10月26日に太秦安井公園で開催予定の「右京区民ふれあいフェスティバル2013」の運営について、アイデアを出し合いました。



中学生の目線から右京区のまちづくりを考え、次世代の担い手を育成することを目的として、昨年度から取り組んでいる「右京区ジュニア円卓会議」。今年度は区内中学校の1〜3年生27人が参加しました。

9月以降に2回目の会議を開き、「右京区民ふれあいフェスティバル2013」本番に臨みます。

問 地域力推進室 まちづくり推進担当 ☎861・1264

うれしいニュース

嵐電嵐山駅がリニューアル!!

嵐電嵐山駅が7月13日にリニューアルしました。「電停のある小さなまち」をテーマに、改札ゲートをなくし東出入口も新設、駅全体が出入り自由な「広場」として開放されました。駅には新たに緑地や池が配置され、デザイナー・森田恭通さんによる600本もの京友禅の林「キモノフォレスト」が「世界に類のない駅」として日本と京都を表現しています。



7月11日リニューアルオープン式典の様子



幻想的な光に包まれた小径は自由に回遊できます

京福電気鉄道の鈴木部長は「観光のお客様だけでなく、地域の皆様にもさらに愛していただける駅として育ていきたい」と話します。

地域の新たなシンボルとして生まれ変わったこの駅をスタートに、夏の嵯峨嵐山を楽しんでみませんか。

発見！自治会・町内会のス・テ・キ

町内会長は難しくない！
協力し合う花園学区猪ノ毛南町町内会

「多くの人に協力してもらおうからこそ、活発な町内活動ができています」と話すのは、猪ノ毛南町の若山町内会長。57世帯、12名ほどが加入し、ほぼ100%の加入率を誇る町内会の活動についてお話を伺いました。

◆どんな町内会の活動をしていますか。

◆地蔵盆について

うちの町内では今でも2日間行い、流しそうめんや盆踊り、スイカ割り、福引きなどイベントが盛りだくさんです。町内の美術教室の先生による陶芸教室や、町内の絵描きさんと子どもたちが描く大行燈づくりも人気です。準備が大変だったり、子ども達の減少など課題はありますが、喜んでくれている姿を見ると嬉しですね。

色々な仕事があって正直大変ですが、私ができるいときでも、昔からの町内に長く住んでおられる方々がすぐに助けてくれます。行事の際にも先頭に立ち、みんなに声をかけて引っ張っていかけてくれますし、役員同士で意見がまとまらないときもみんなをまとめてくれる。そんな姿を見て、私たち若手も頑張らなければいけないと思うようになります。町内にとっても心強い存在です。

町内会活動は、みんなの協力なしにはできないと思っています。無理をせず、役割分担をしっかりとすることが大切。みんなでもやっていた方が楽しいし、達成感も大きいのではないのでしょうか。

◆町内会の課題は何ですか？

やはり少子高齢化の波は避けられません。時代の流れに合わせて行事内容の見直しや次の世代に継承していく仕組みづくりも課題です。役員に協力してくれる人をいかに育てるかが大切だと思っています。地域を良くする仕事は町内会長だけでなく、そこに住む人みんなの役割。役員だけに負担がかからないような町内会づくりをしていきたいです。

◆最後に一言！

町内会の活動は、参加して初めて楽しみやメリットを感じられると思います。今後もしっかりと楽しい町内会をみんなで守っていきましょう。



花園学区猪ノ毛南町 若山首郎町内会長